

授業科目 解剖学Ⅲ

【担当教員名】 ○山田まりえ、西野幾子、笹川一郎	対象学年	1	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

<一般目標：G I O>

解剖学Ⅱでは、特に運動器について骨学、関節・靭帯学、筋学に系統的に分け、それぞれについて名称、位置、構造、機能、ならびにそれらの相互関係を理解する。さらに神経系（中枢神経系、末梢神経系）について、その構造・機能を理解する。

<行動目標：S B O>

1. 主要な骨格筋の名称、起始・停止、支配神経を理解し、簡単な作用について説明できる。
2. 上肢・下肢の骨格筋の名称、起始・停止、支配神経を理解し、作用について説明できる。
2. 神経系を構造、機能の観点から分類し、それぞれを概説できる。
3. 中枢神経系、末梢神経系の構成を概説できる。
4. 中枢神経系を区分し、各々の機能を概説できる。
5. 脳神経の番号、名称、主たる働きを説明できる。
6. 脊髄神経を概説し、4つの神経叢の神経分布を説明できる。
7. 交感神経系、副交感神経系について構造と機能を概説できる。

回数	授業計画又は学習の主題					SBO	
						番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
15 ～ 18 19 ～ 28	筋学3～5	筋学各論	体幹の筋	上肢の筋	下肢の筋	1	講義
						2	"
	神経系	神経系総論 神経系各論	3,4	"			
			5,6	"			
			7	"			

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のための解剖学	渡辺正仁	廣川書店	2000年 5500円
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席状況・態度、小テスト、筆記試験の 総合評価	【履修上の留意点】 不定期に小テストを実施します。総合評価にいれますので、欠席をしないよう 注意すること。勉強範囲が広いので日頃の勉強が重要です。
--------------------------------------	---